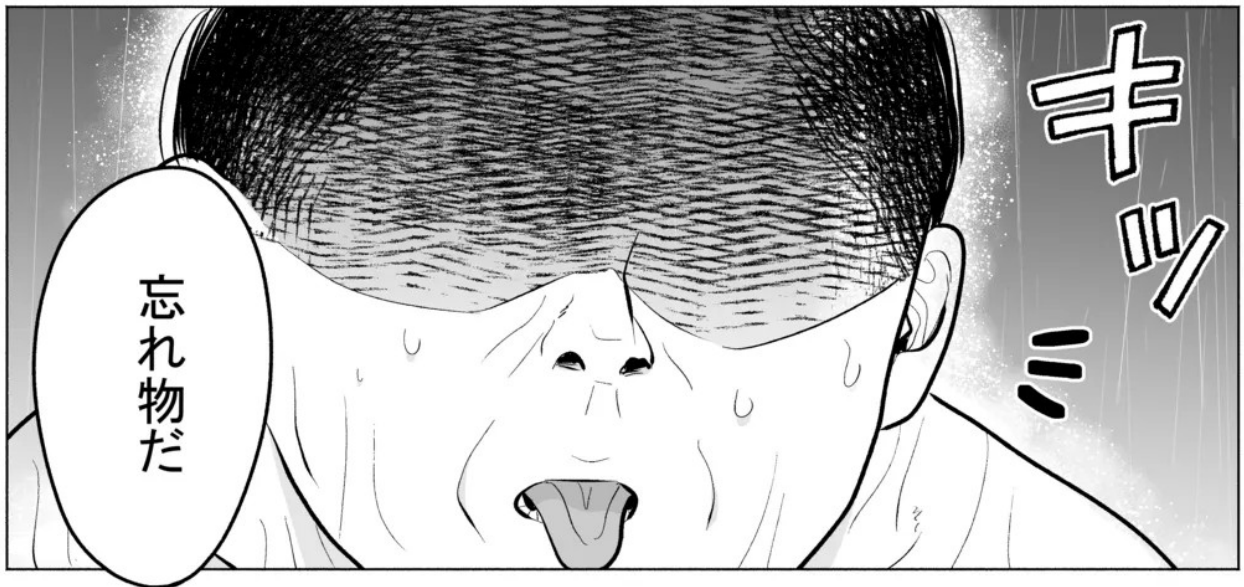




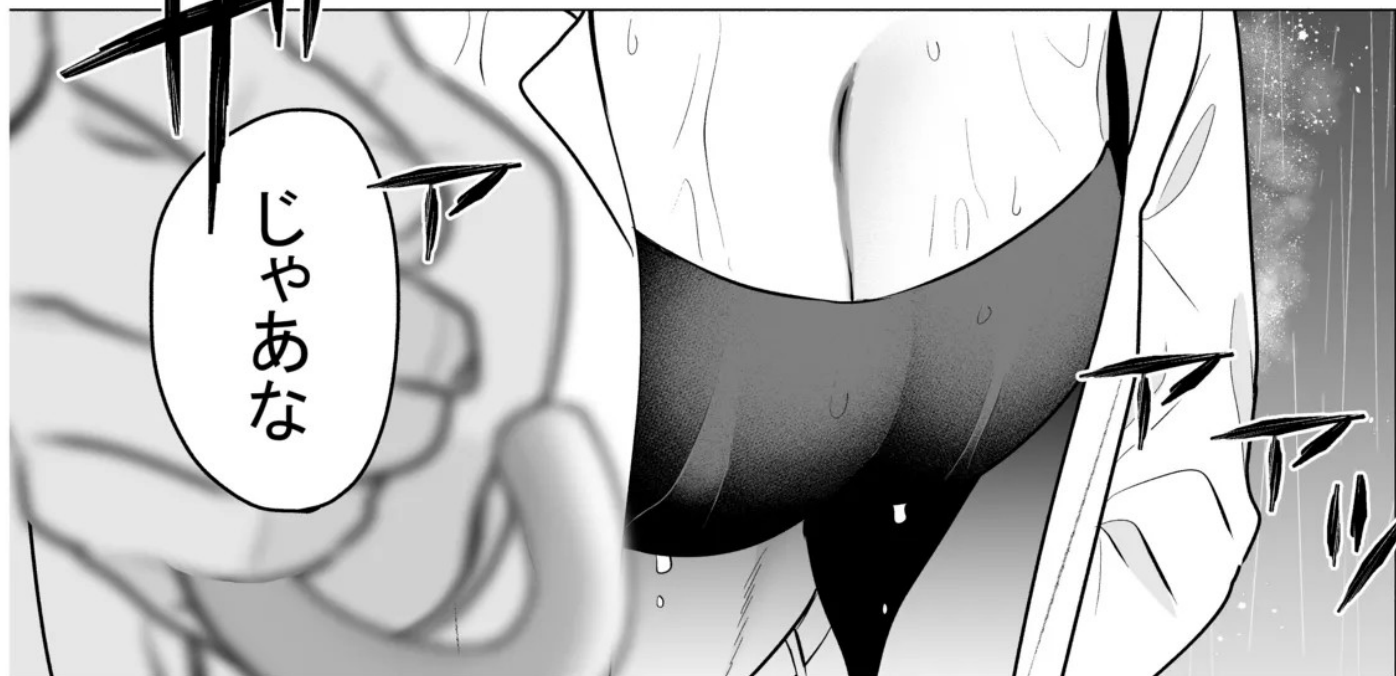
…うわっ



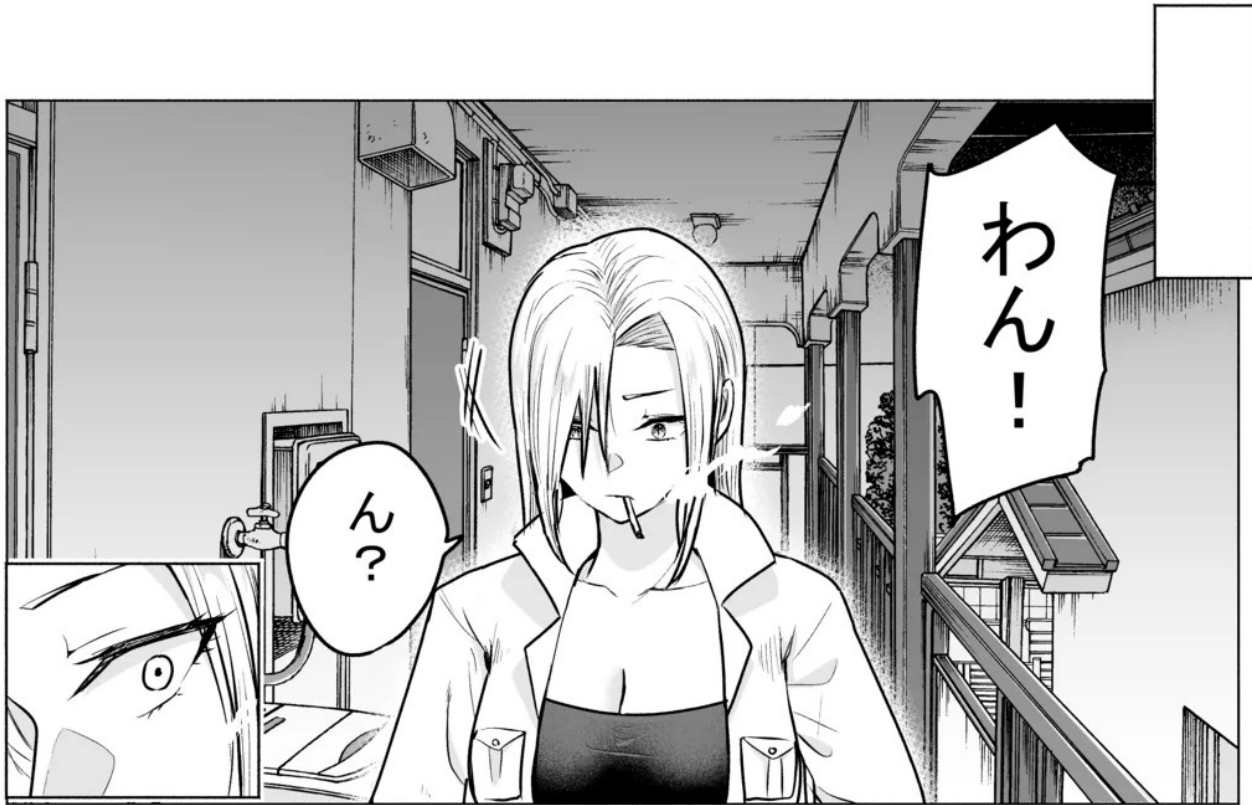


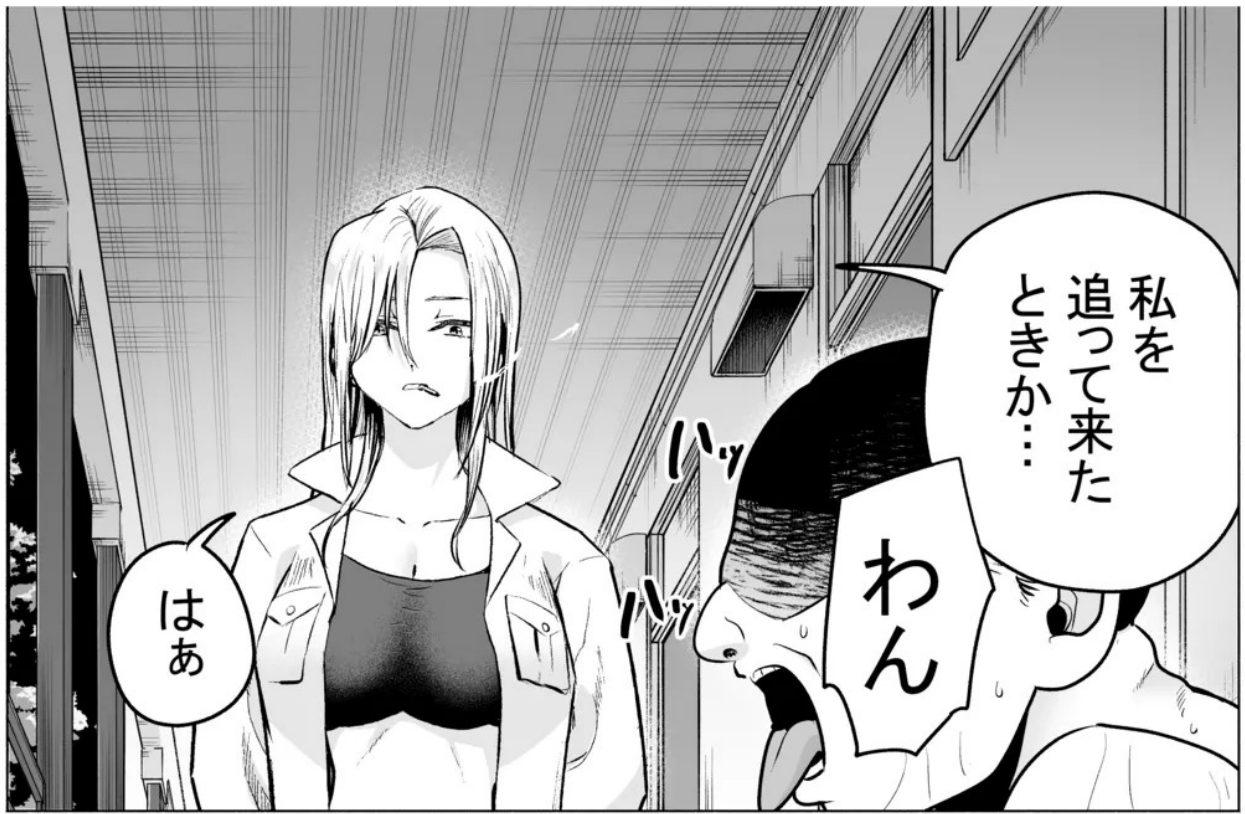


おんち



じゃあな





はあ

私を
追って来た
ときか...

わん



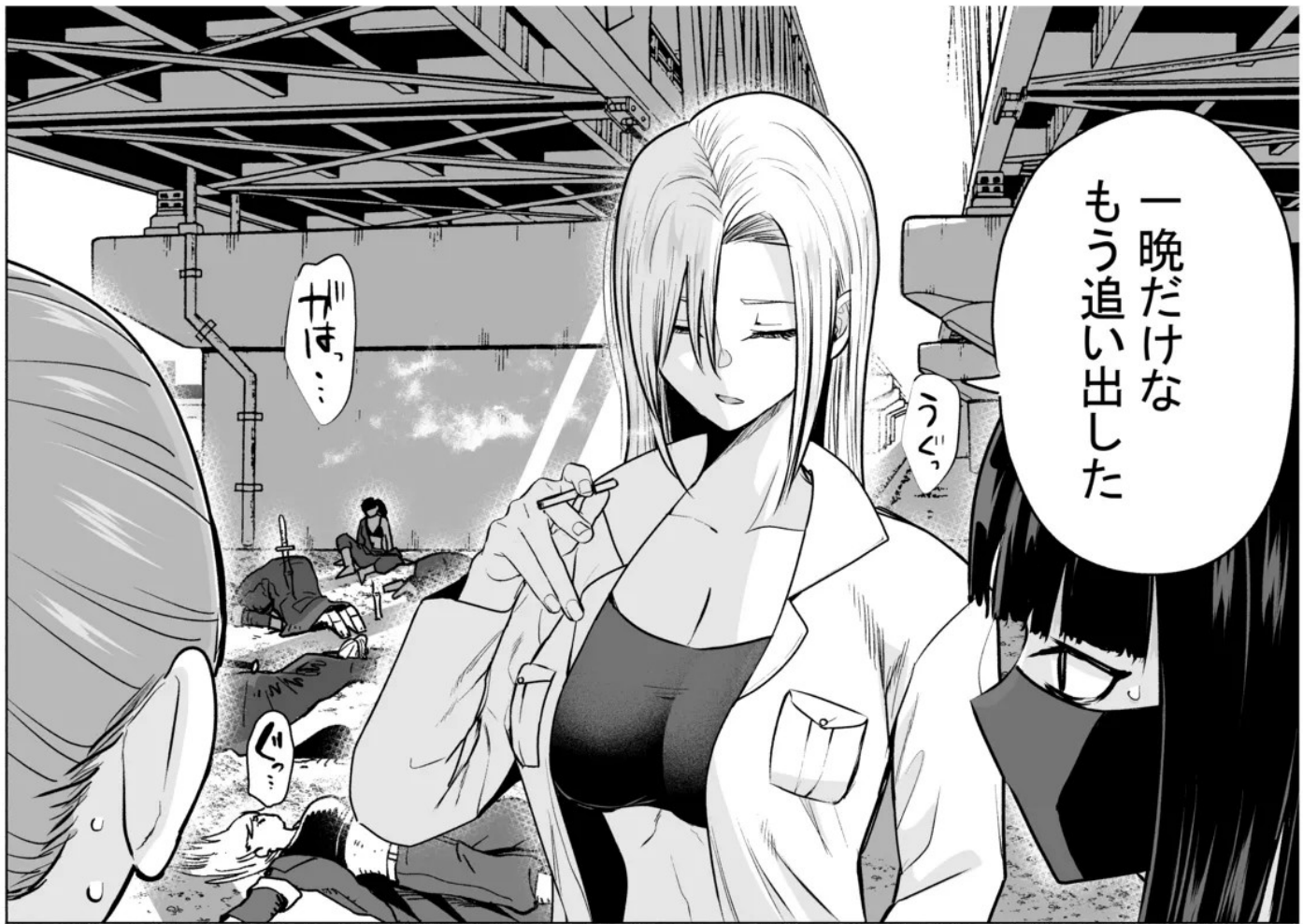
しょうがねーな

ちっ



あの犬
拾っちゃった
んすか!?

え!!
姐さん



一晩だけな
もう追い出した



すつすみません!

ばか姐さんが
犬ごときに遅れを
取るわけないだろ!



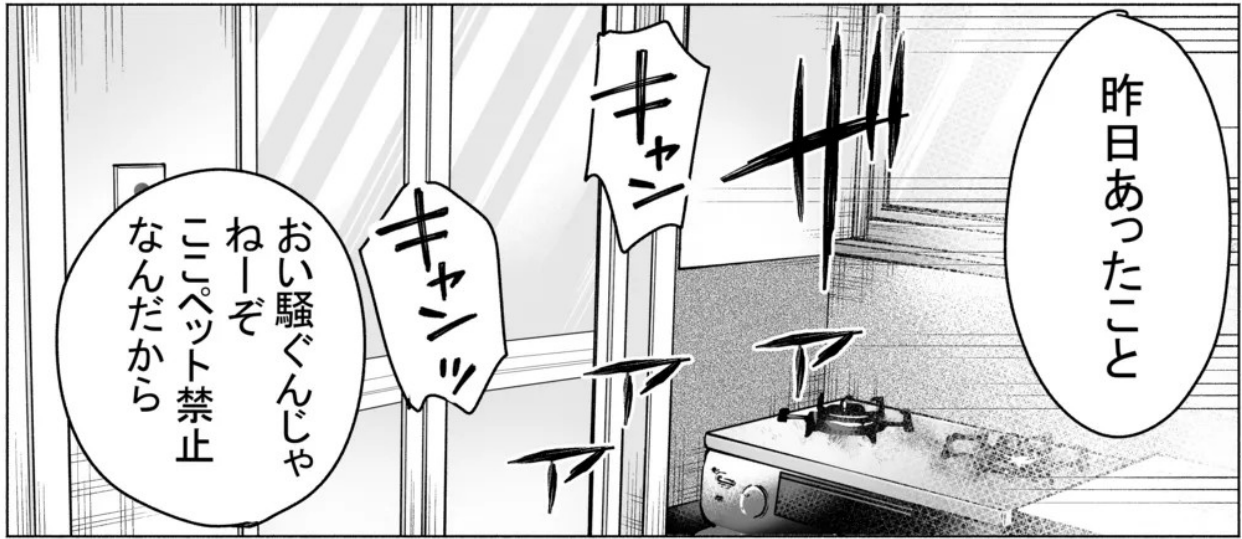
へつ変なこと
されなかったすか?
犬ってその...年中...

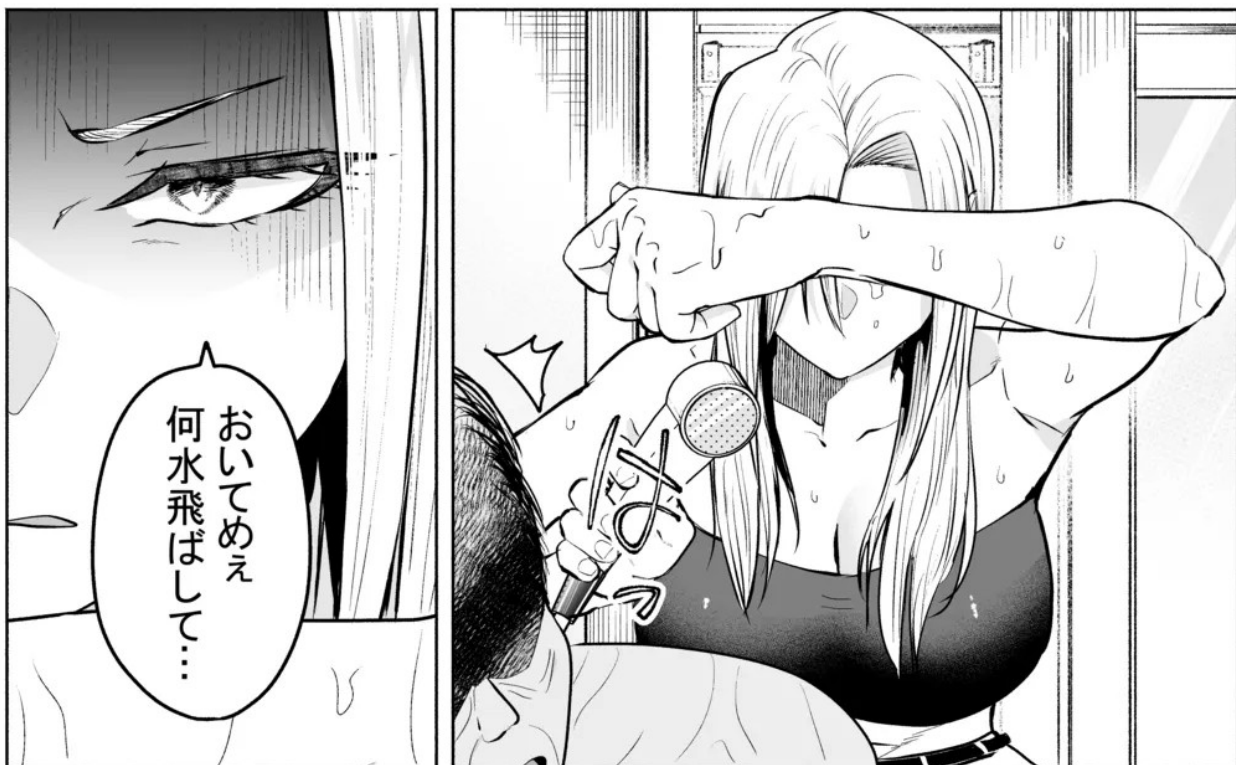
あ?



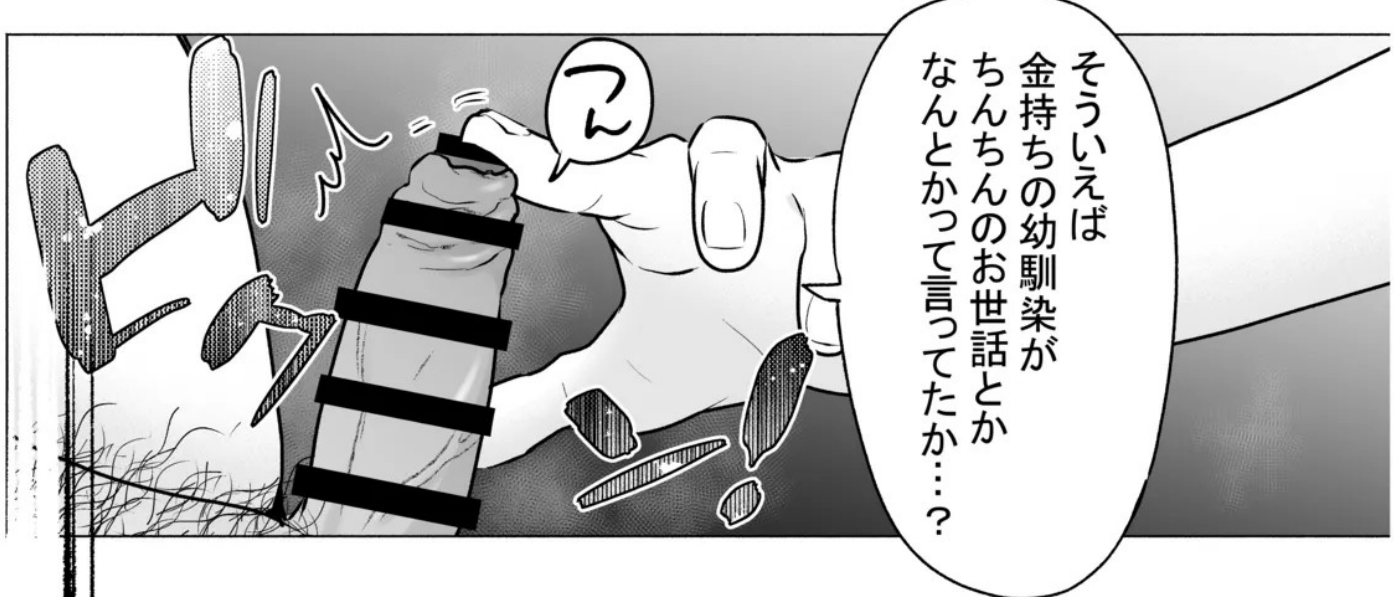
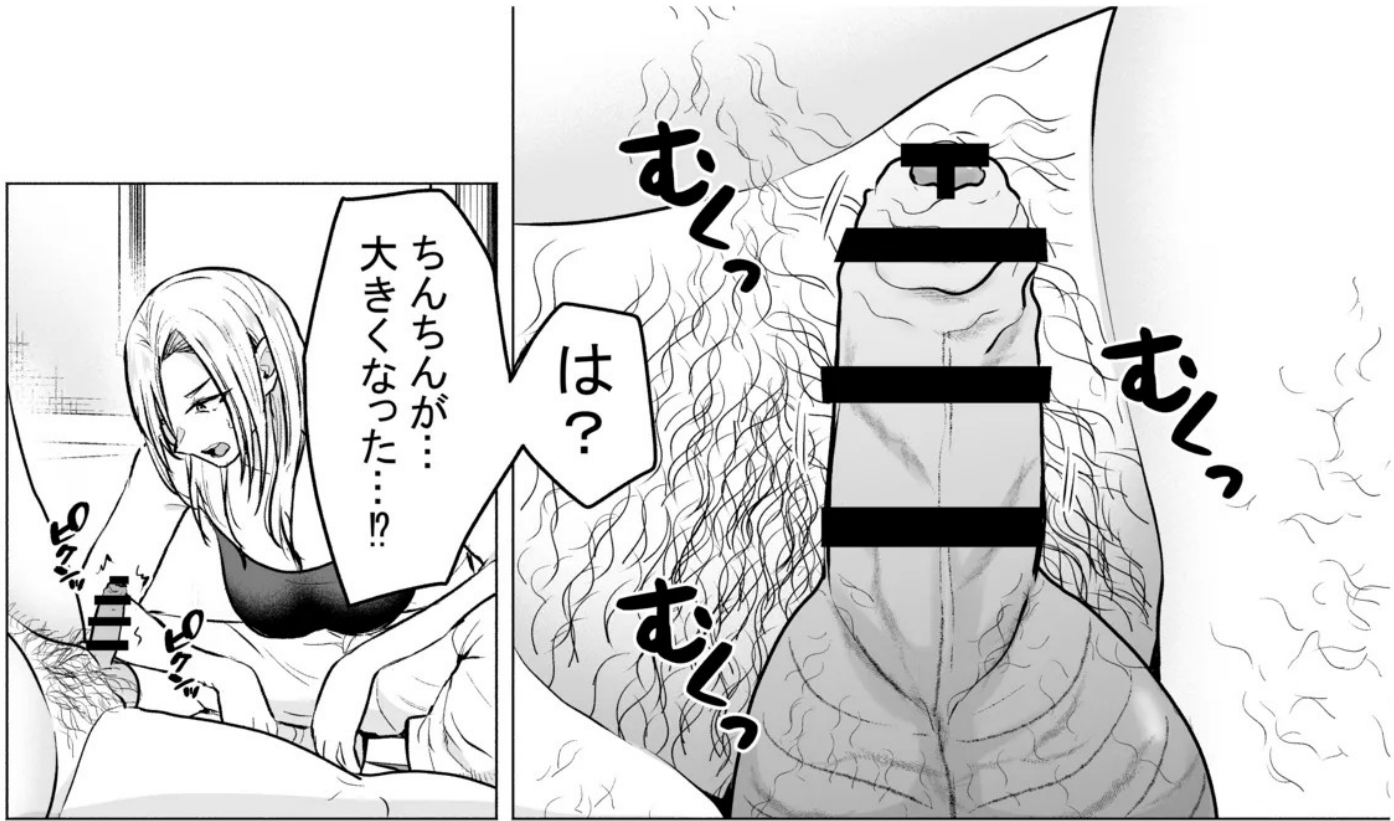
ね!
姐さん!

まあ
気になんなら
教えてやるよ



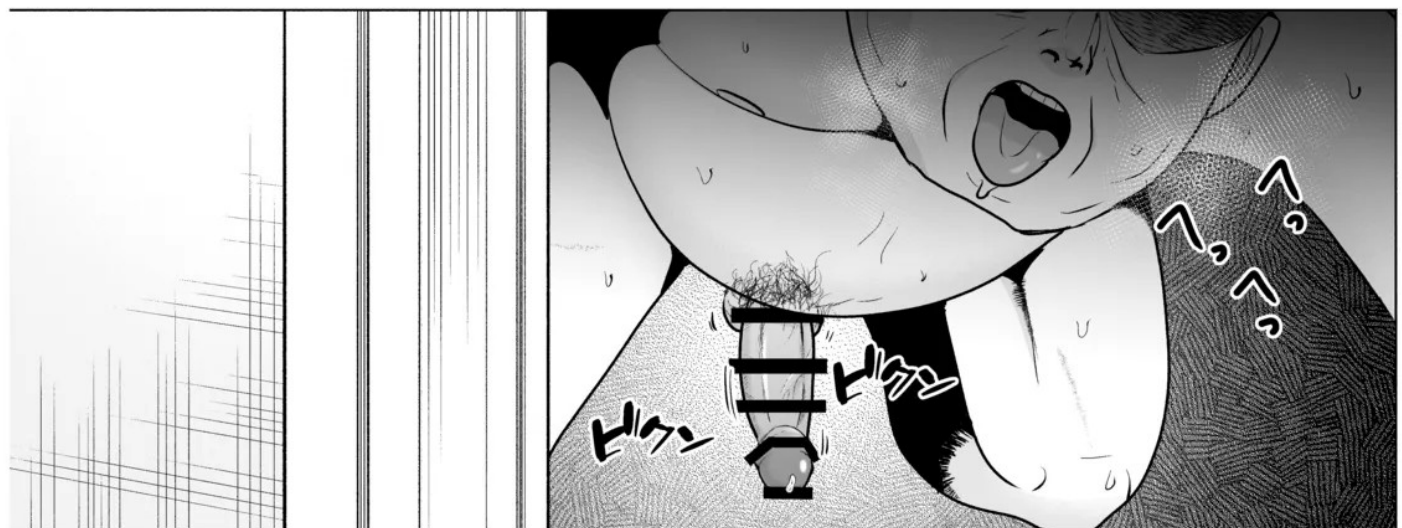


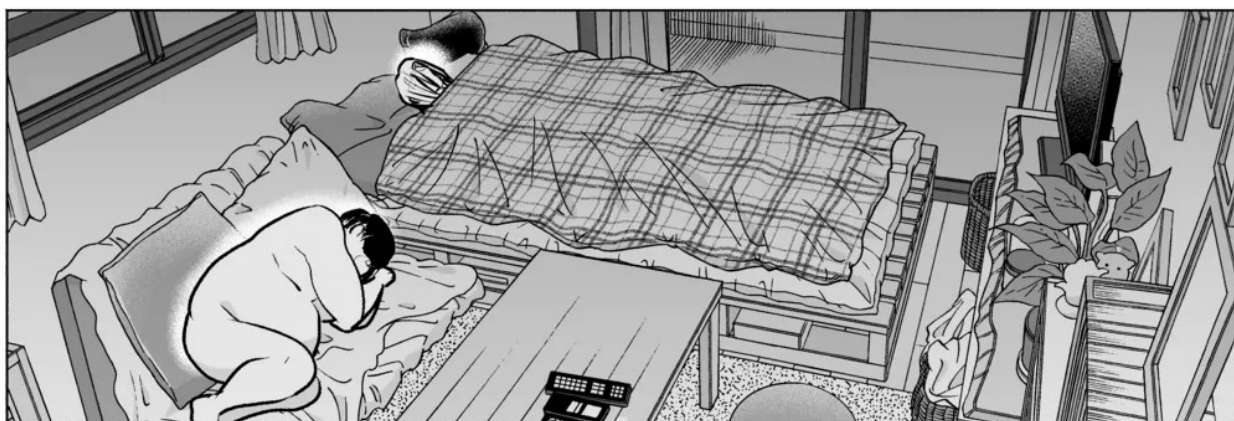
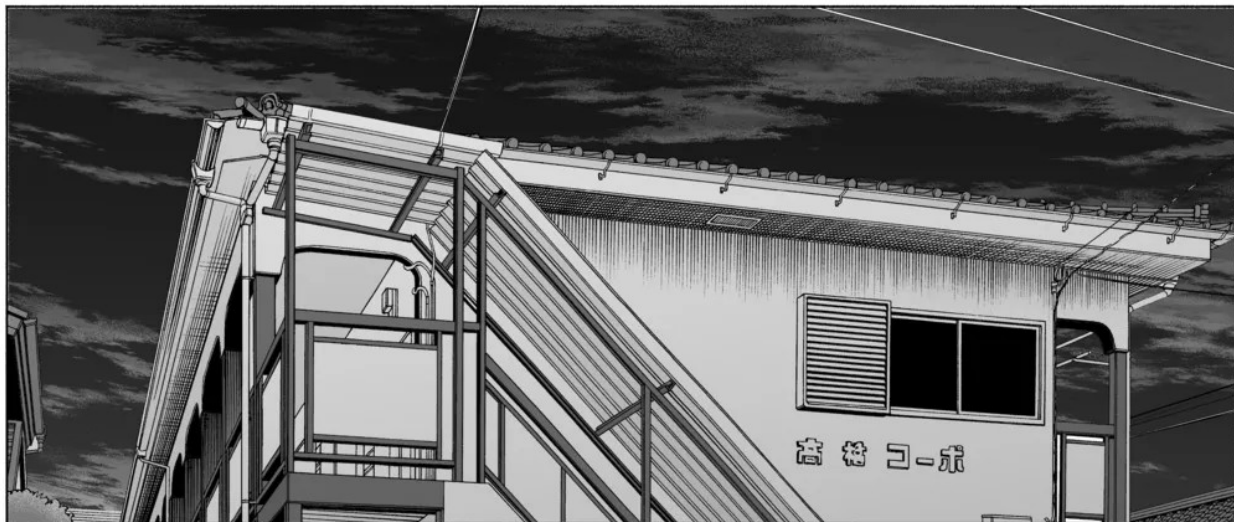




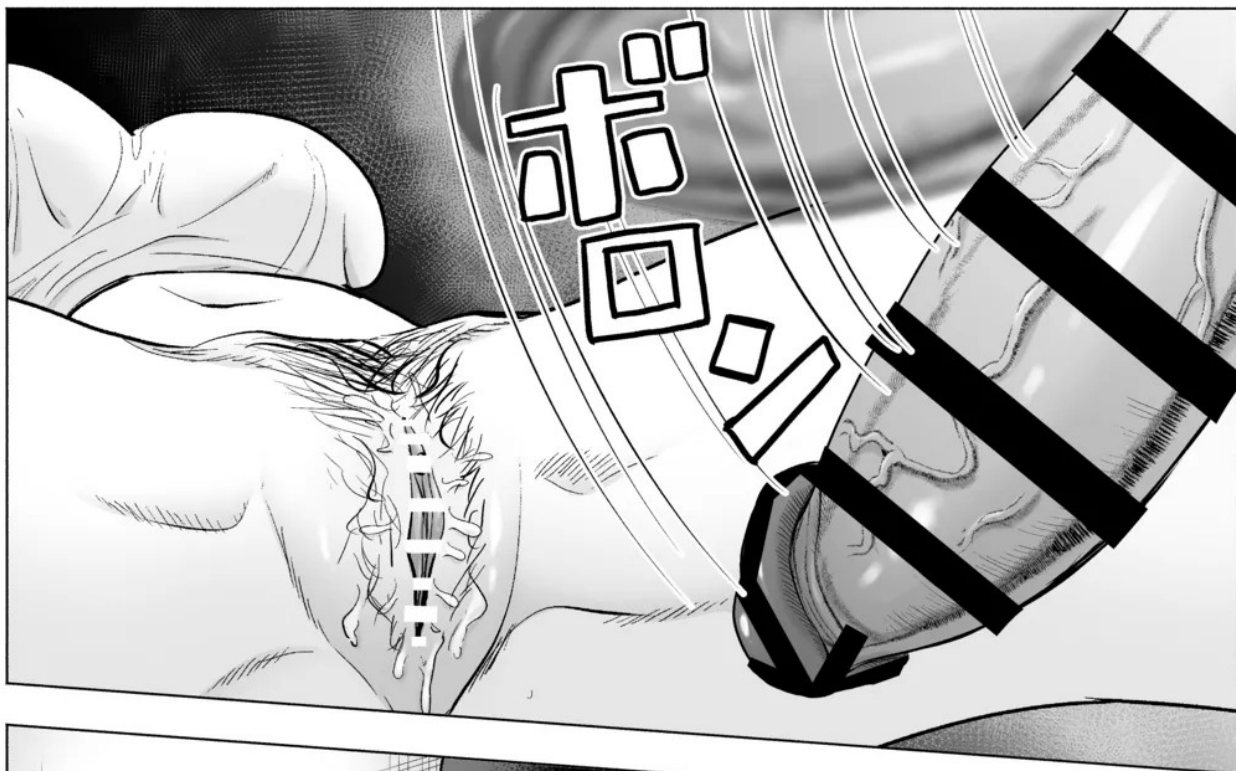


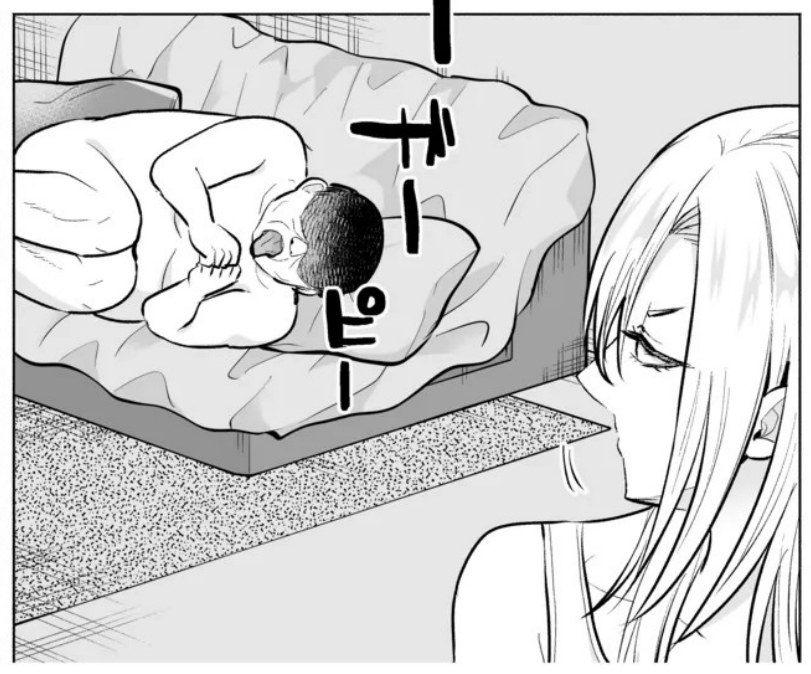
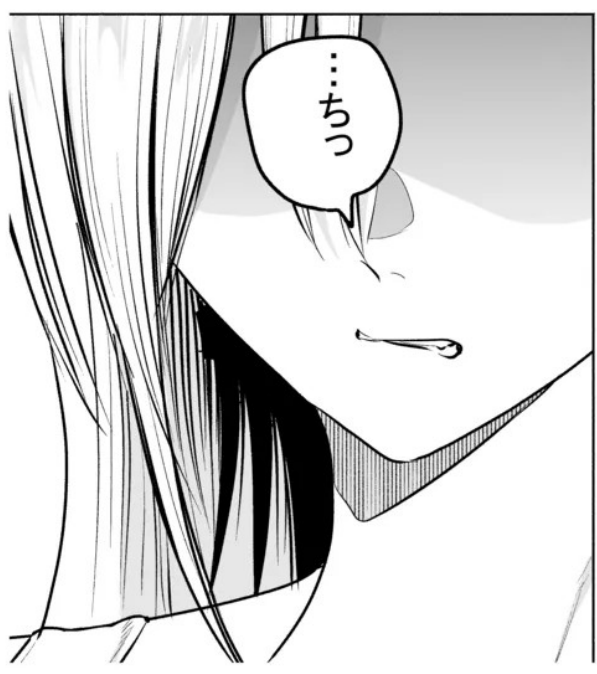
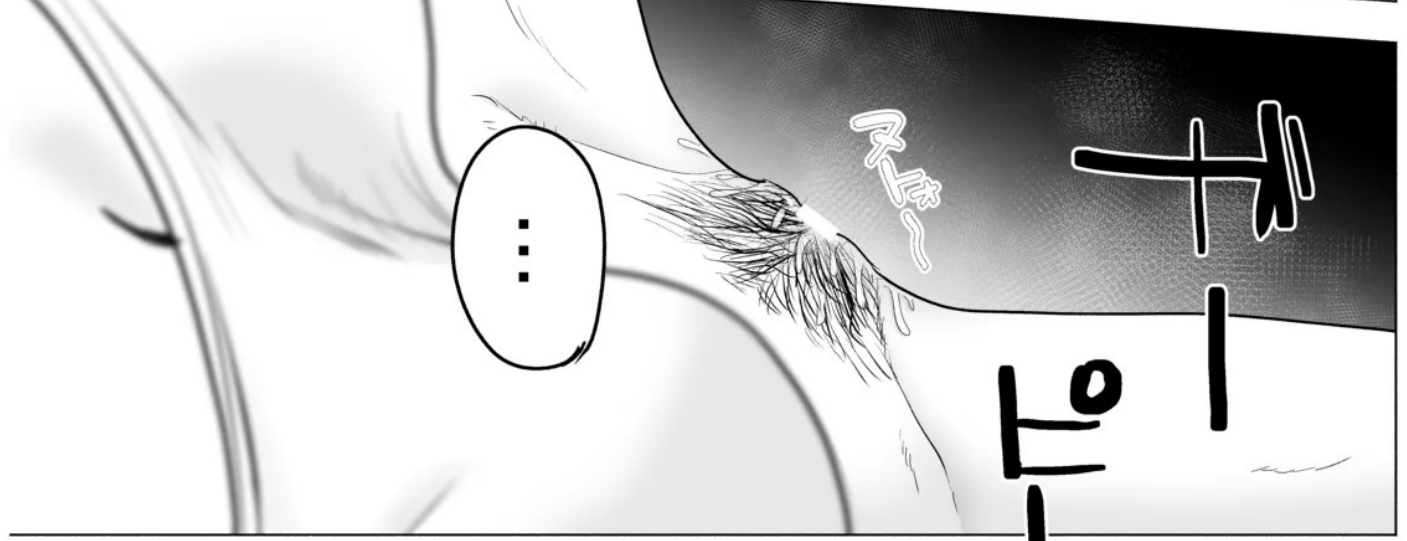
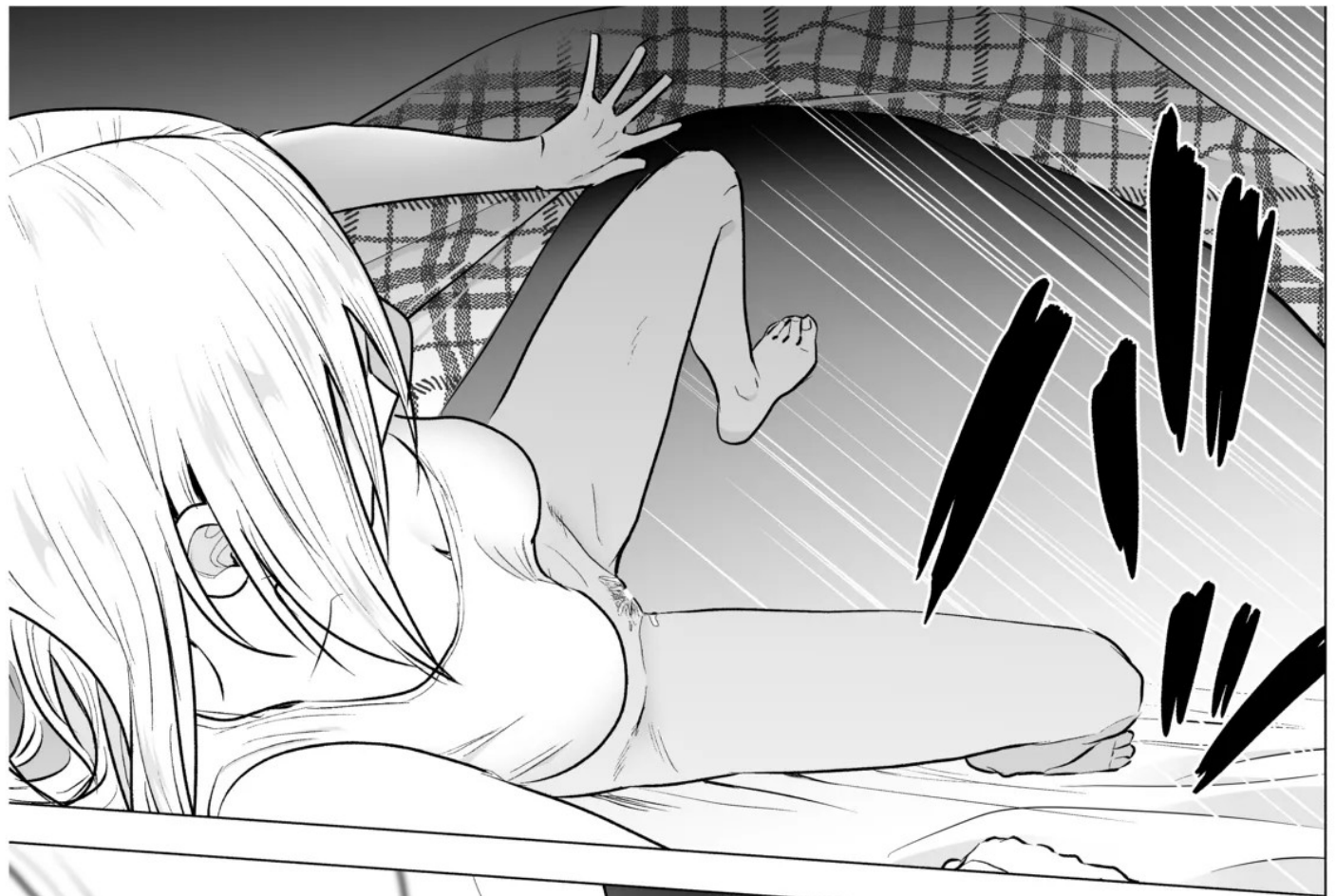


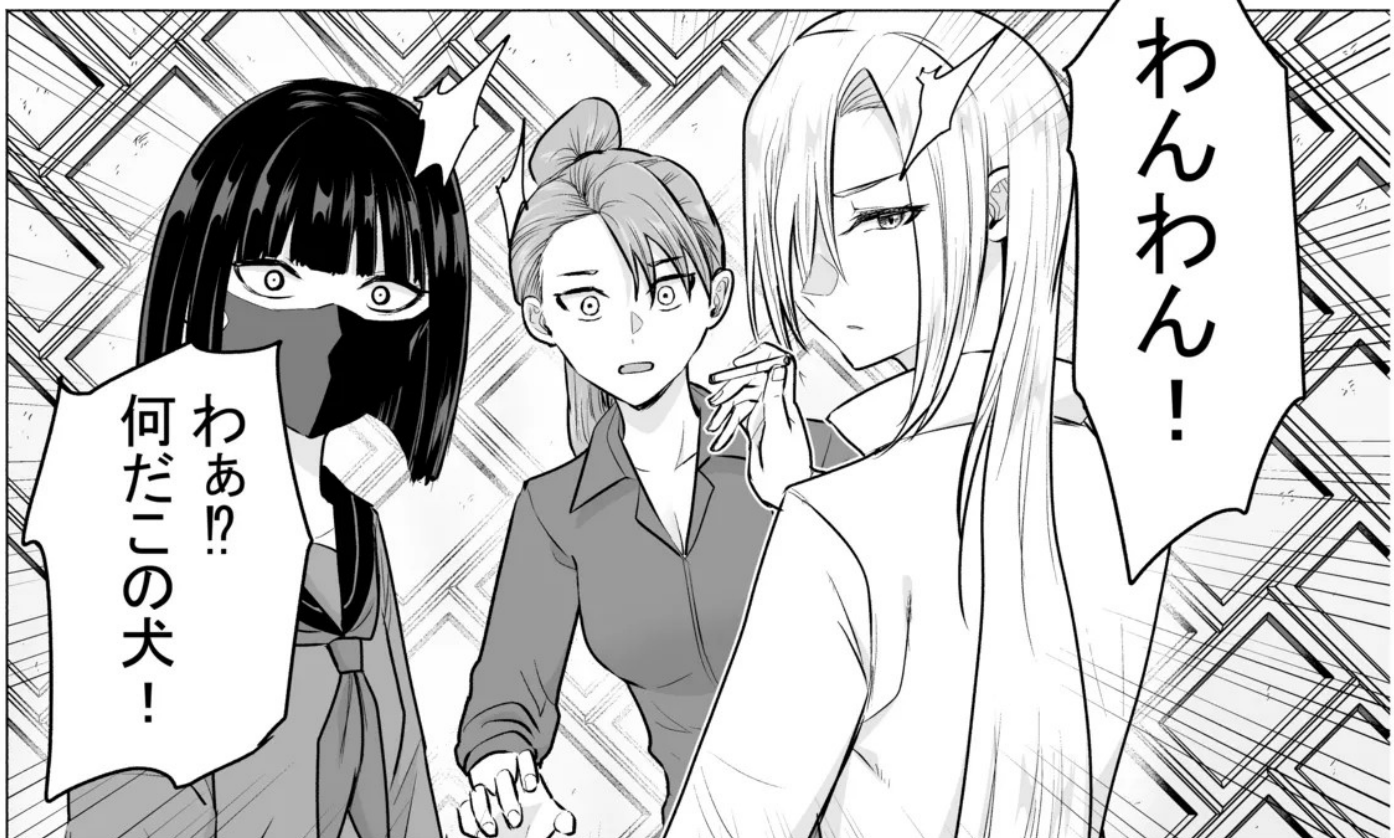
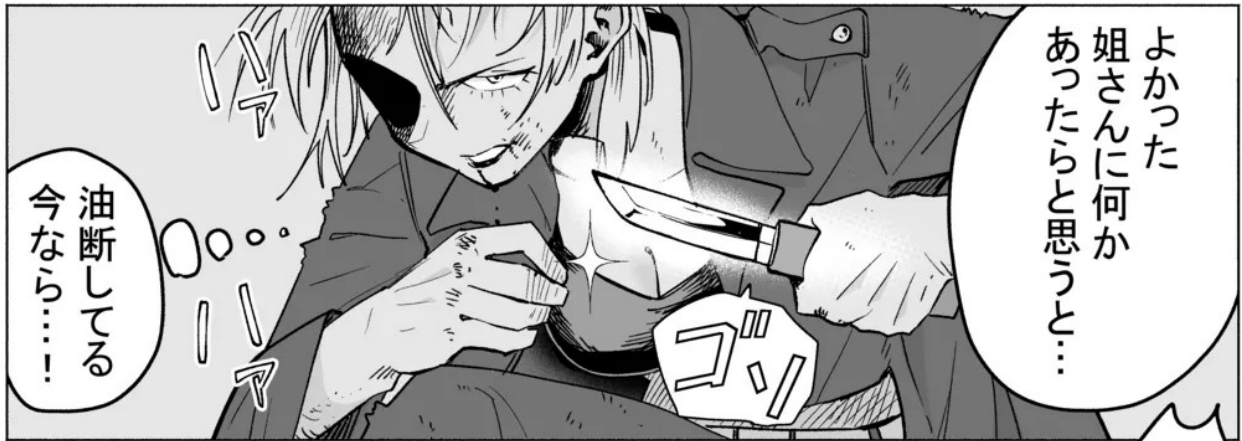








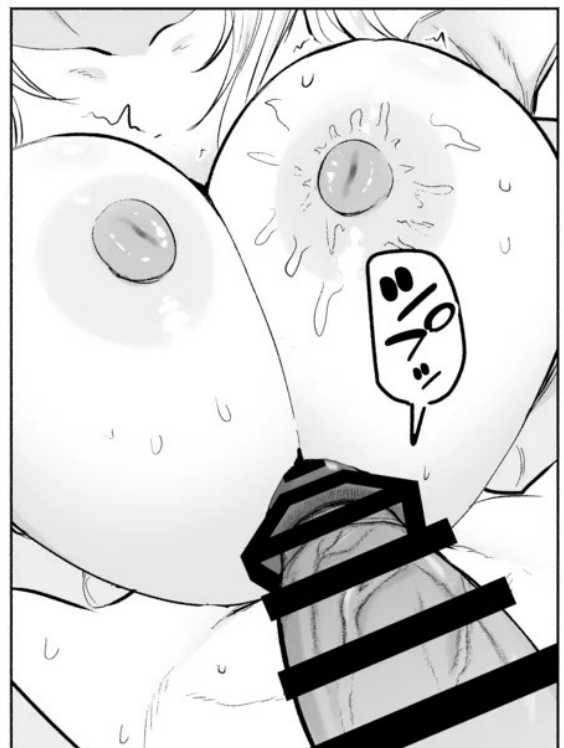


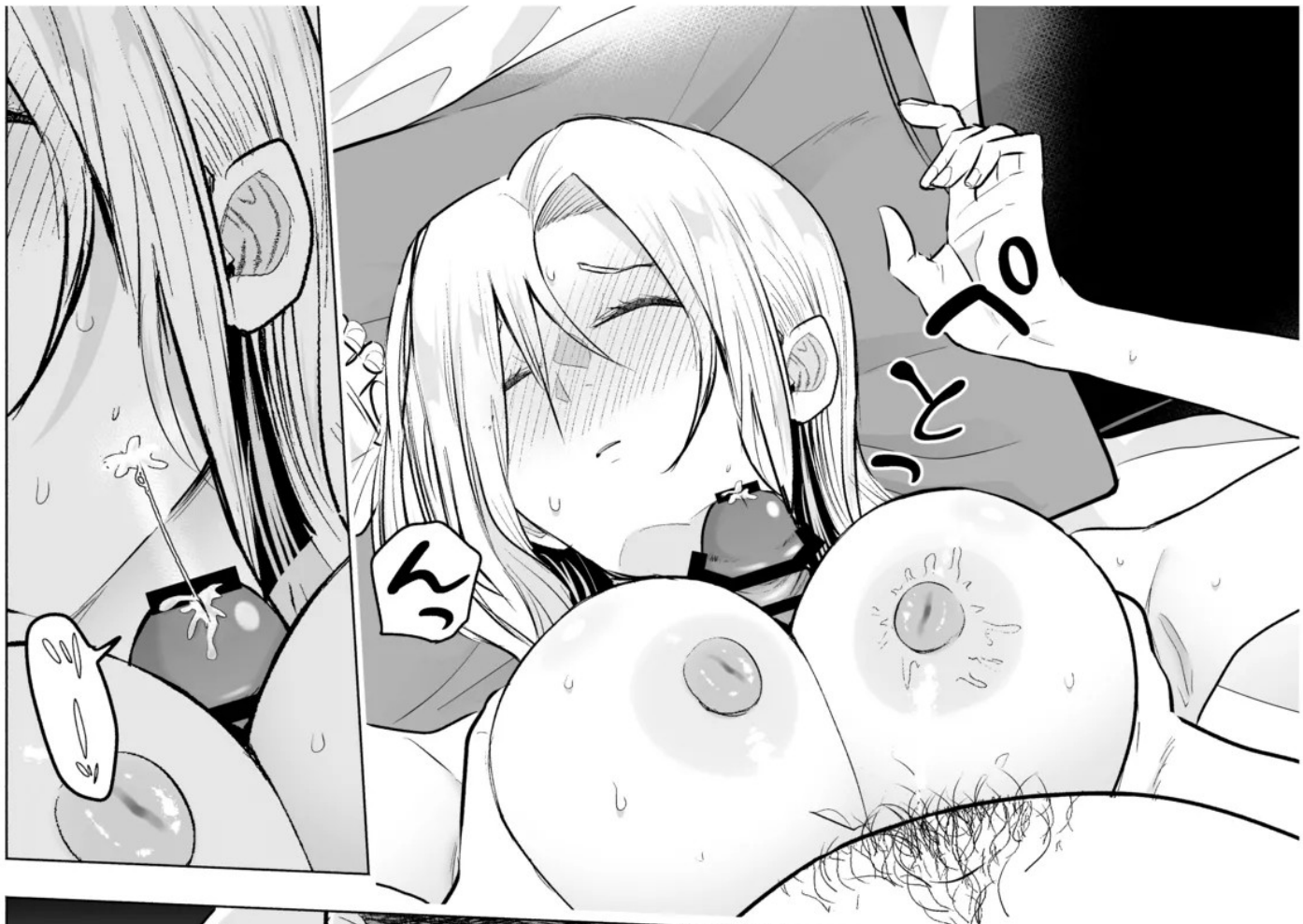




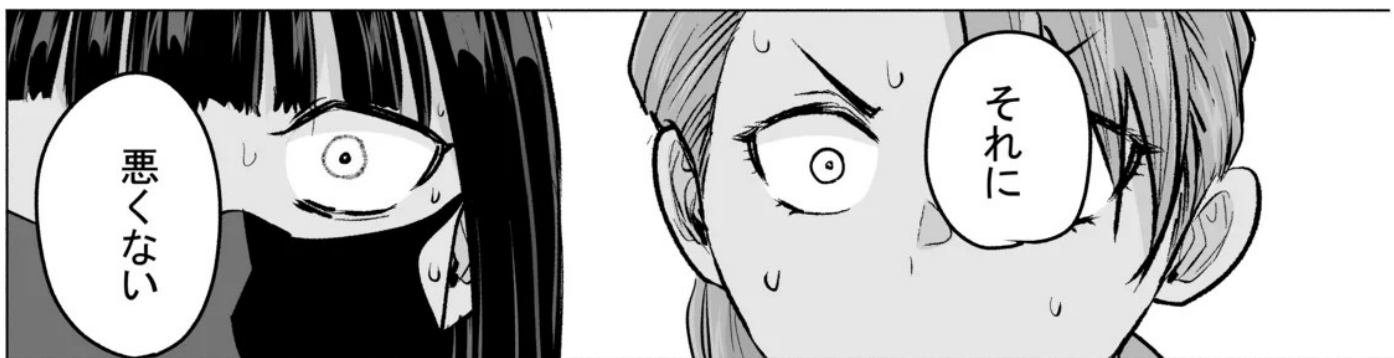




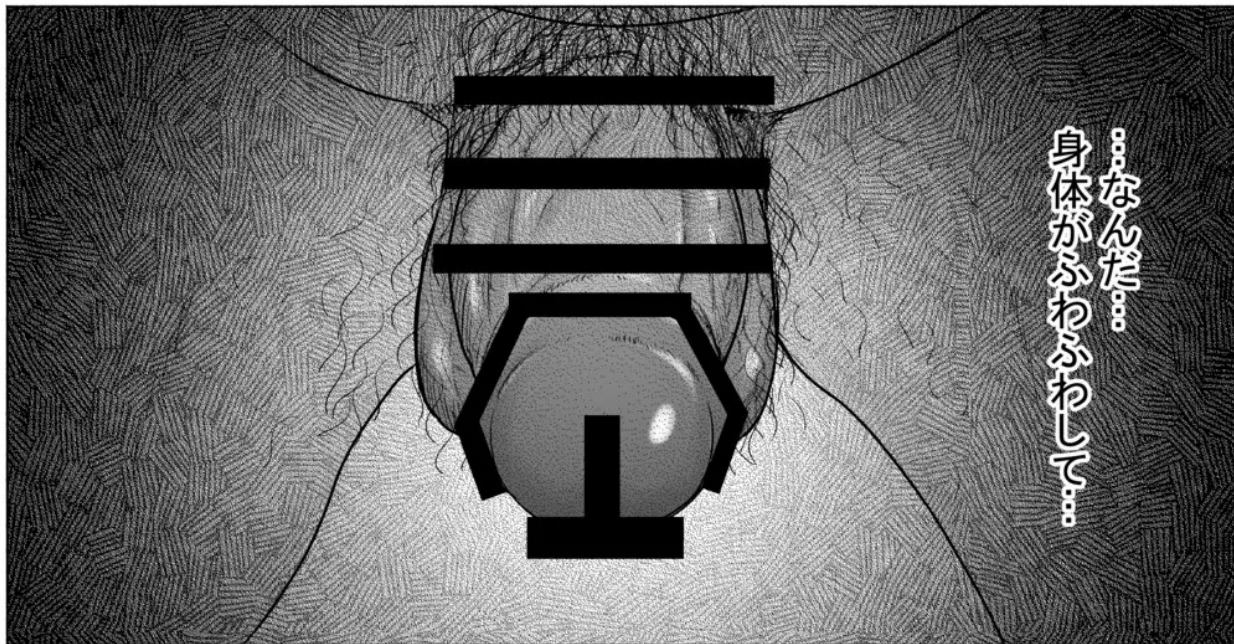








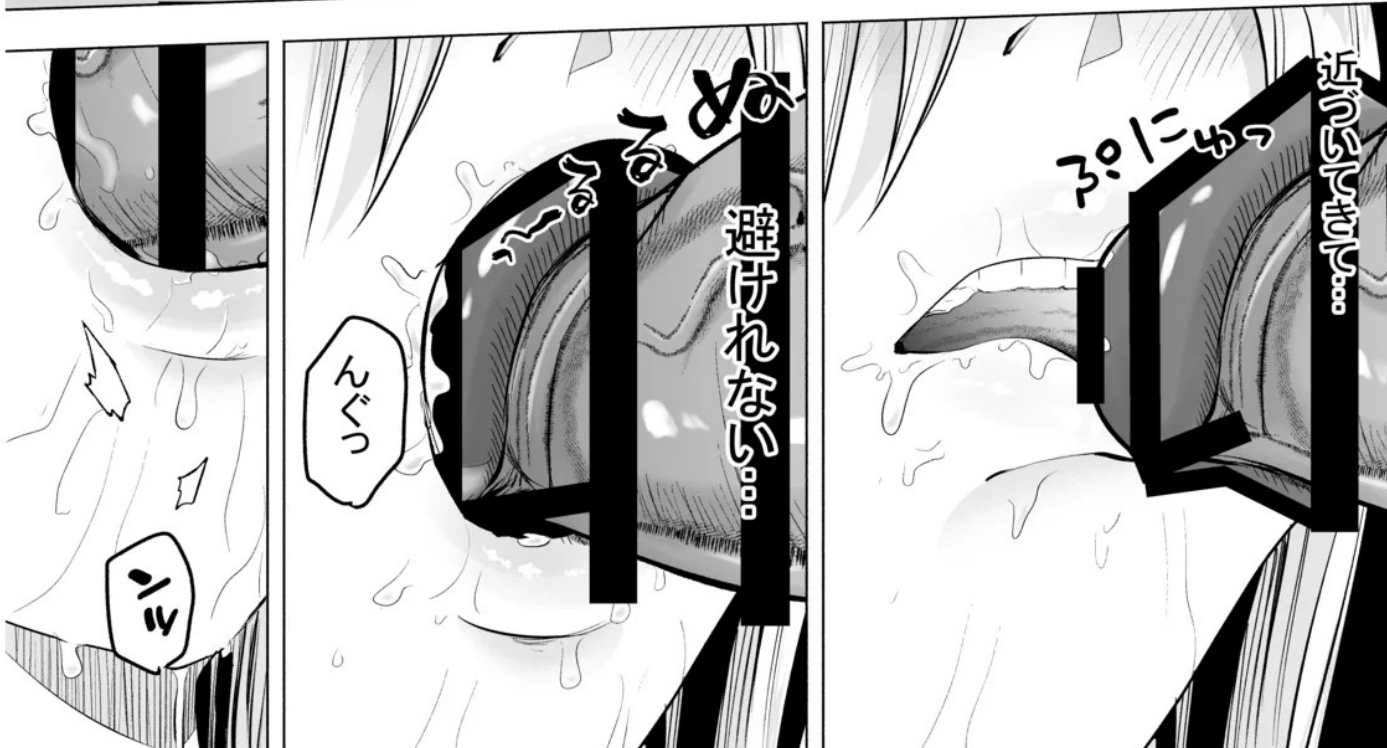




。。。なんだ。。。
身体がふわふわして。。。



なんだ...これ...

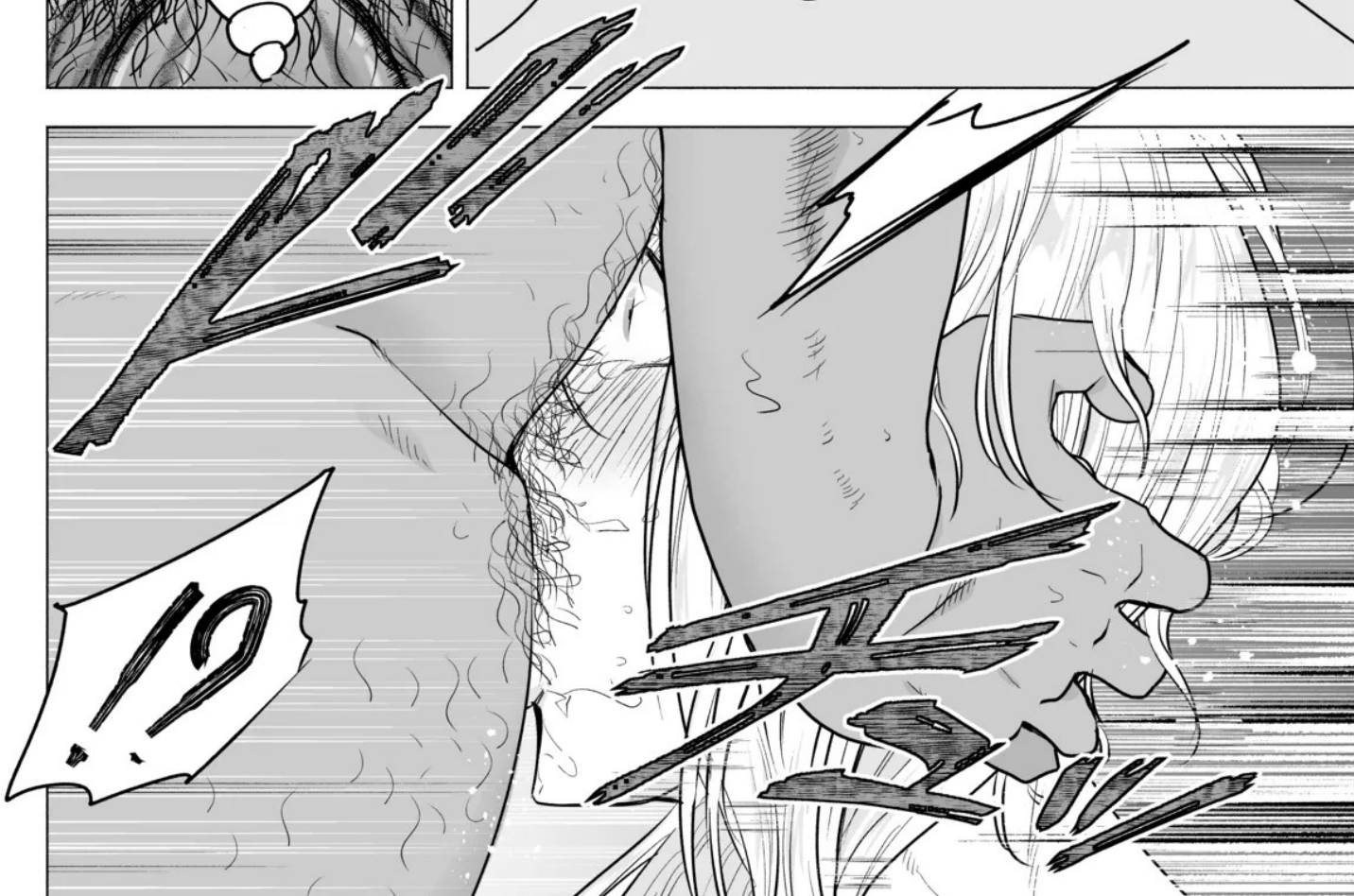


んぐっ

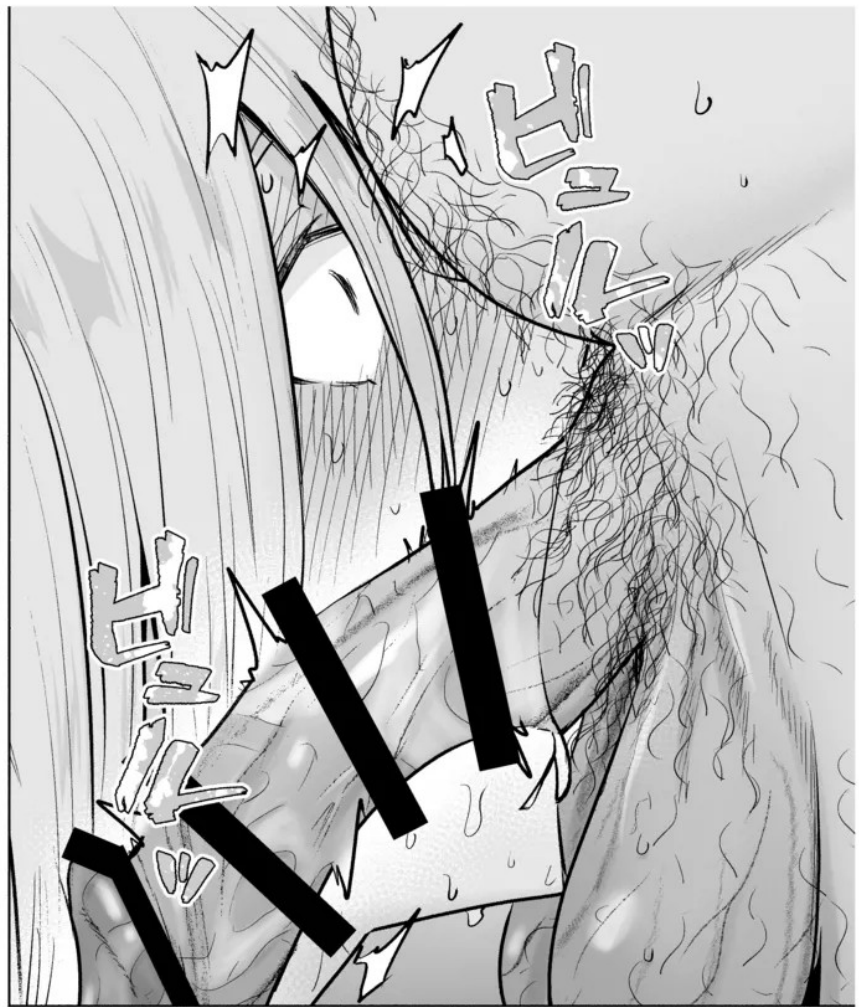
避けれない。。。
ぬ

30にやっ

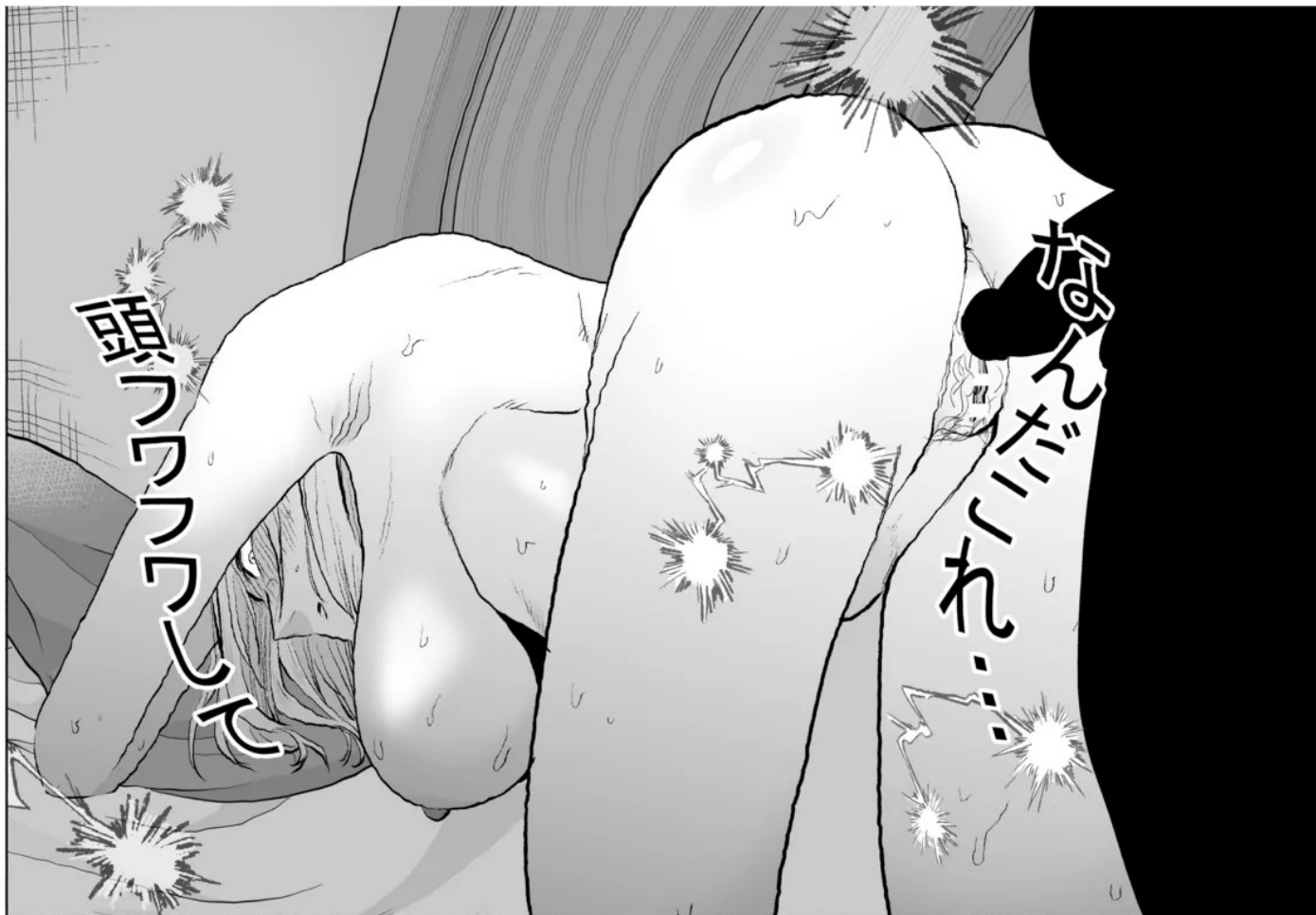
アッアッアッアッ





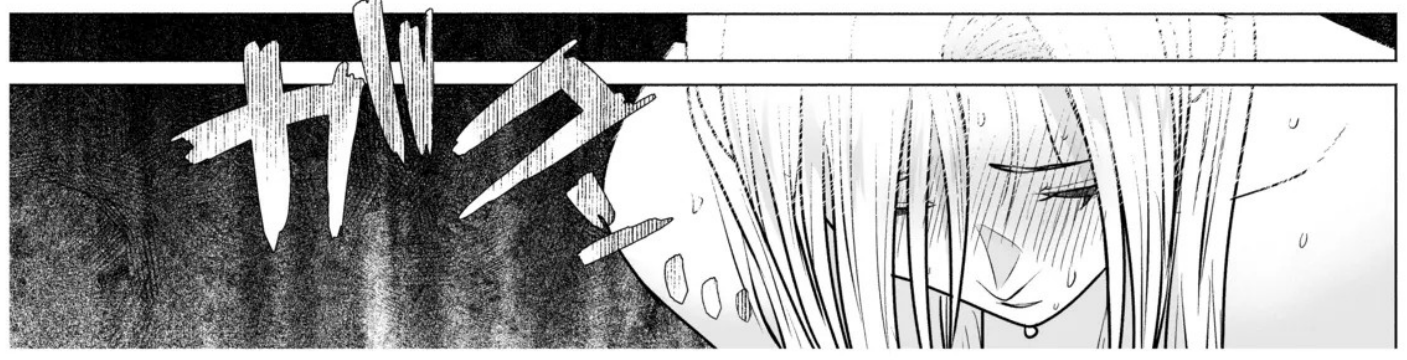


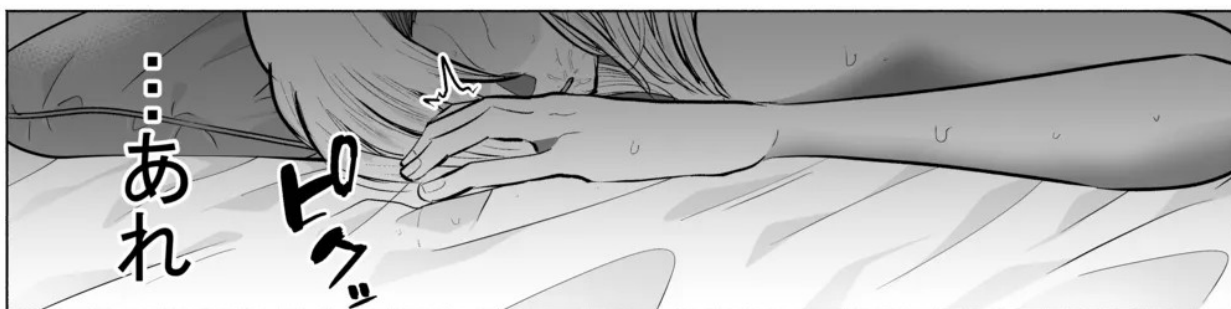
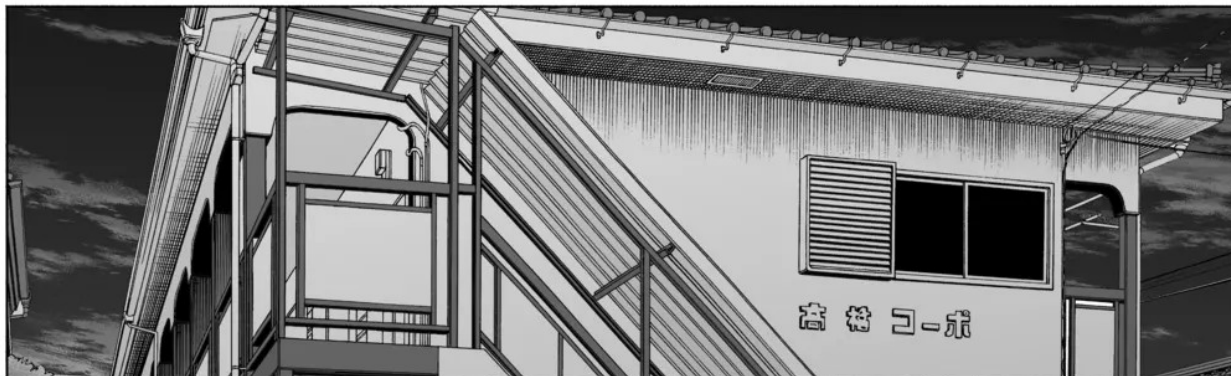


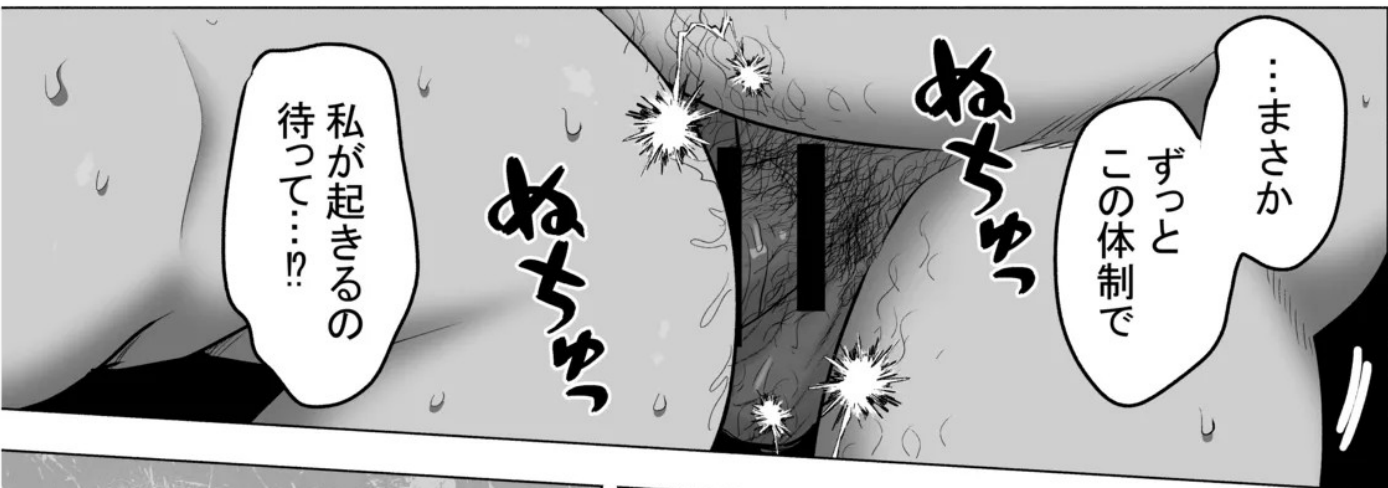










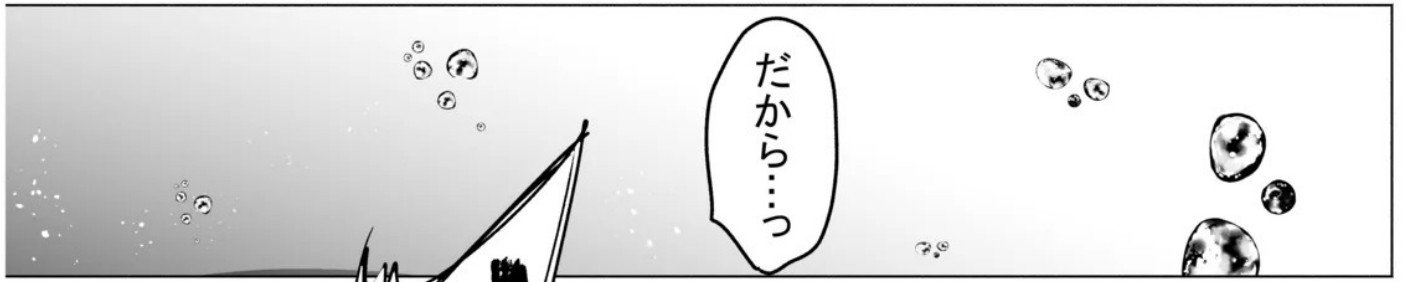






ブラッキングもしてやっから!!

餌もっ



だから...っ

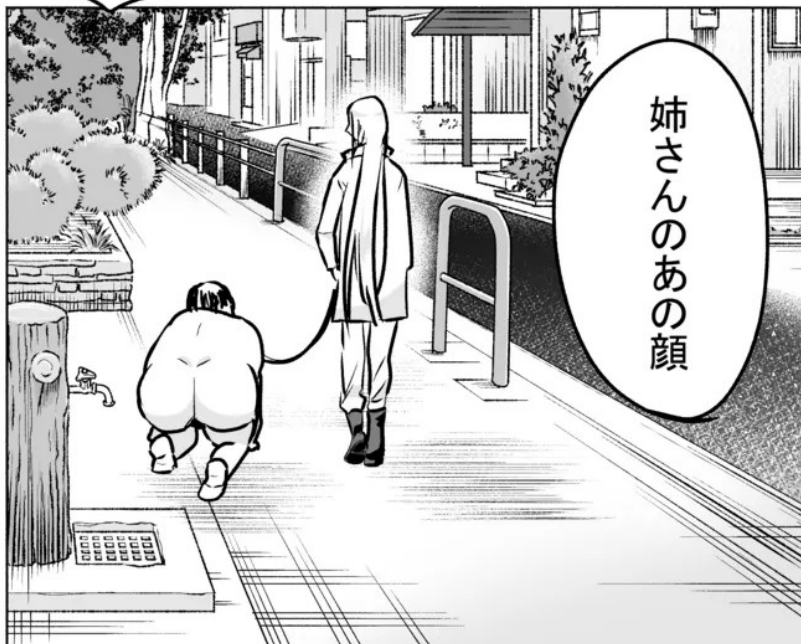
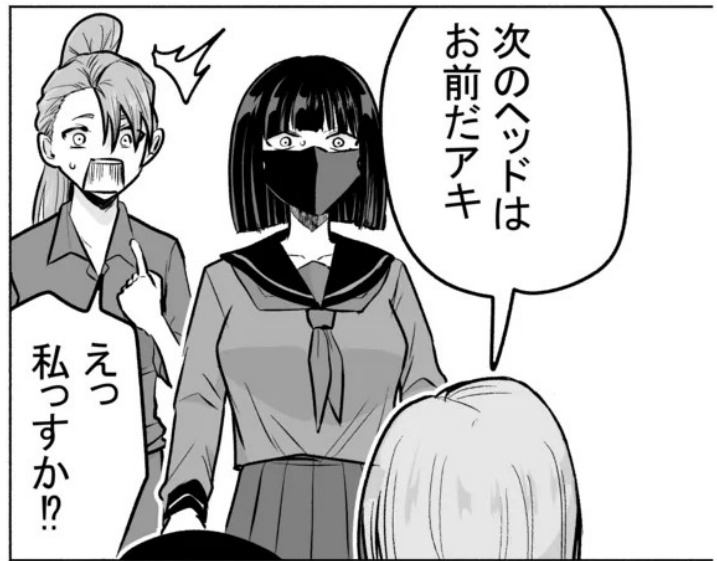


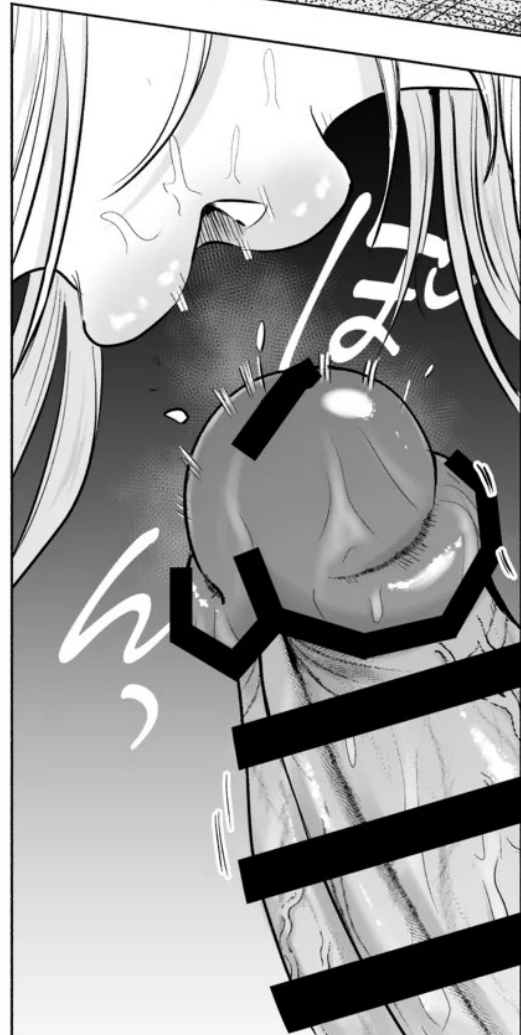
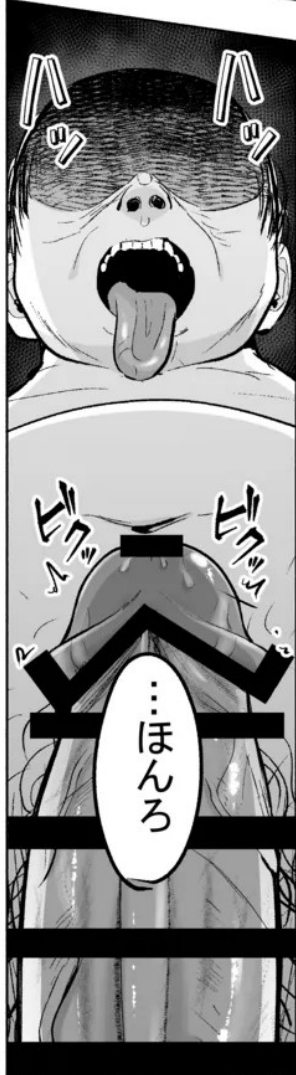
そっそれは!

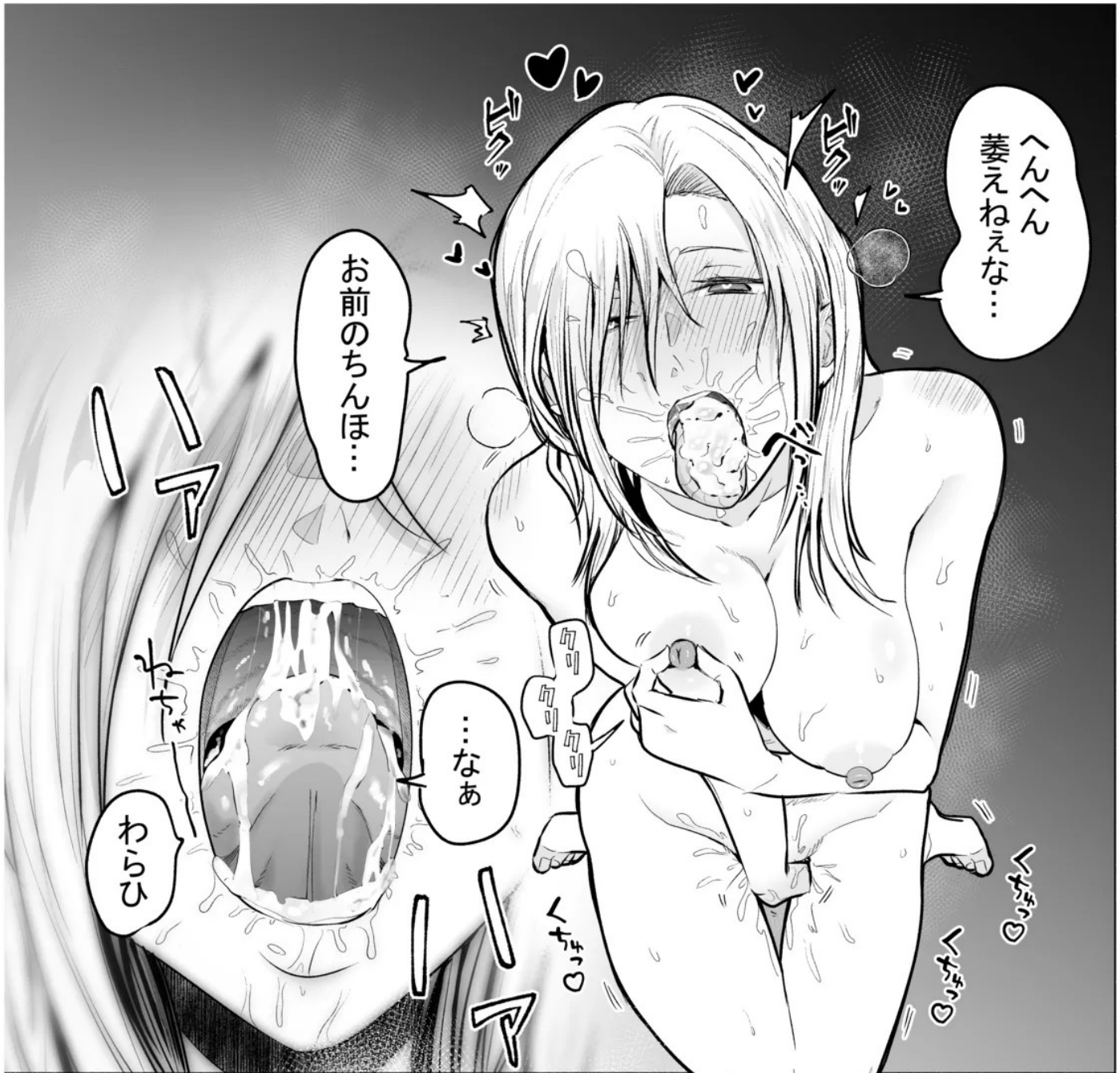
まっ











へんへん
萎えねえな...

お前のちんぽ...

...なあ

わらひ



そしたら
いっぱい出てきた



犬について

調べたんだ



わらひ

わらひ







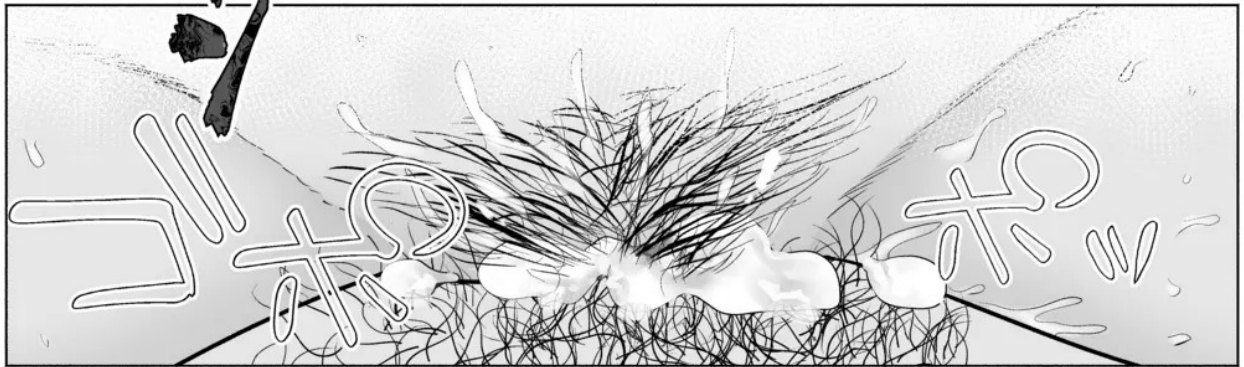
호
211

바라나!

바라나!

바라나! ♥

바라나!



あつたけえ...

...





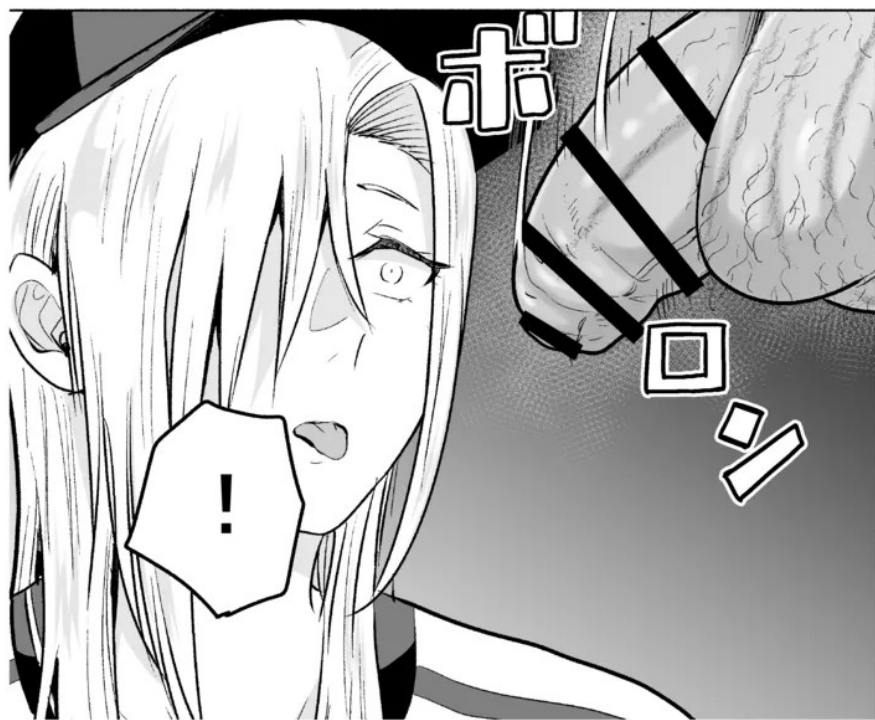




ほほほ
く

ほは

く



ポッ

!



我慢できねえんだろ
さっさとしろ

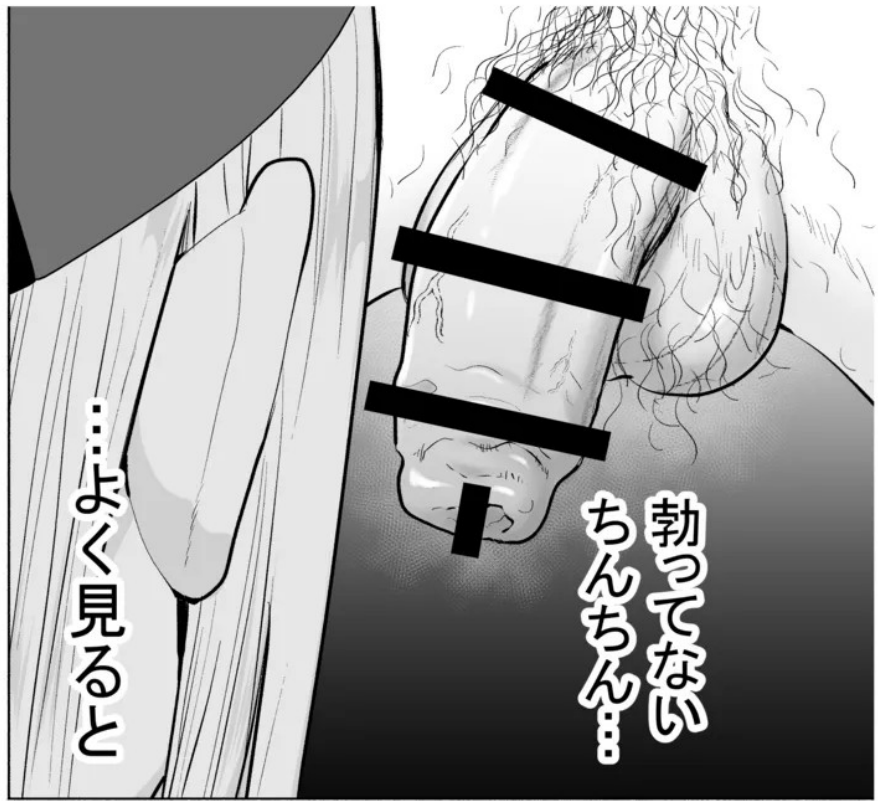
わん!



なんだ
可愛い一面も
あるんじゃないか？

も
わっ

!?



勃ってない
ちんちん！

……よく見ると



昨日シたあと
風呂入ってないから
精液とあたしのが
混ざった臭いと

蒸れた
汗の匂いが！



うっ！

くせっ!?



今からこれ啜えて

小便飲もうと
してんか？

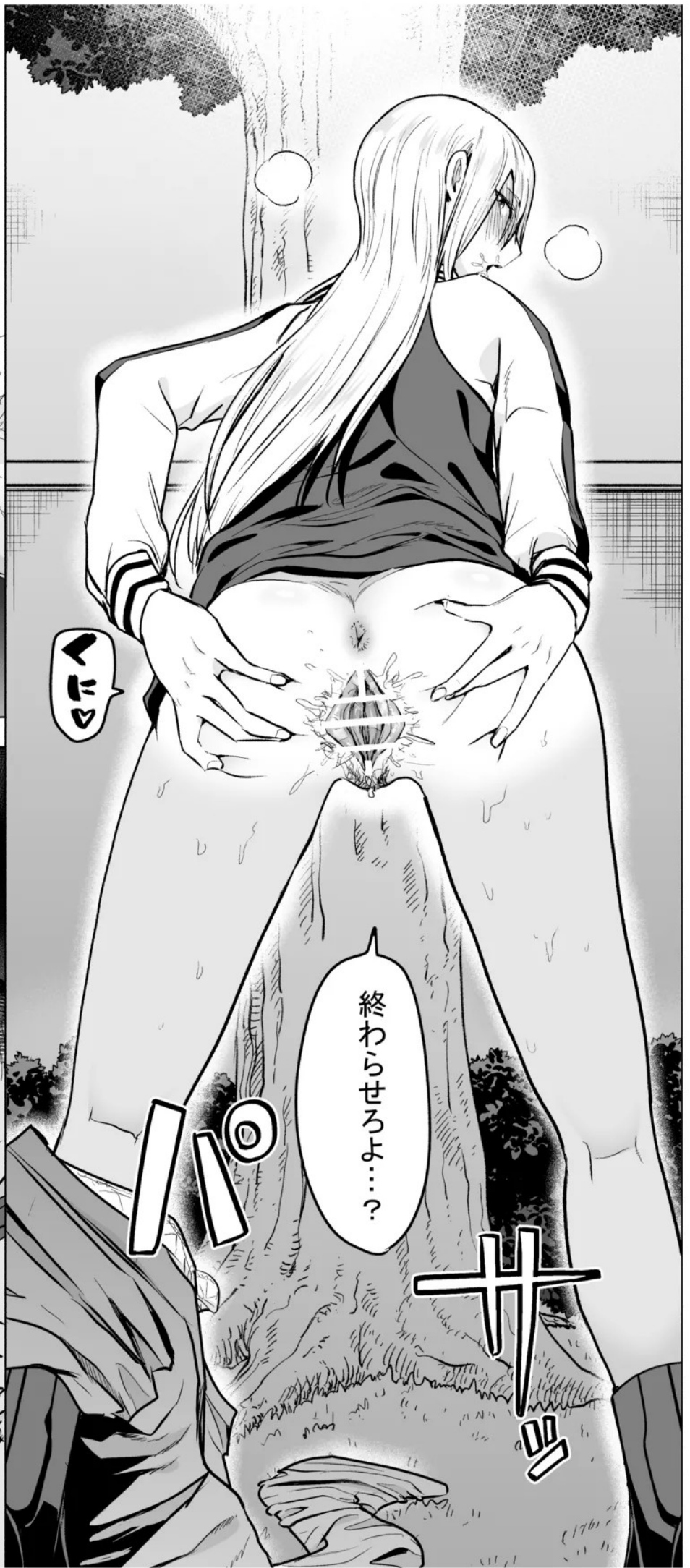


……やば……私











これはその中でも
ダントツで……!!

ポチャッ

!!



なっなに

ポチャッ
ポチャッ
ポチャッ

舐めっ



クリは絶対に……!

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ



声ガマン
しねーどっ

クリトリスだけは
やめろよ……!

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ





薬も盛って
私のこゝ…
舐めてたな…



…凶星か…

道理でお前を飼ってから
あそこがイライラして
しようがないし

挿れるだけで
イクわ

ちよつと
クリ吸われただけで
イっちまう



…なあおい

わかってるよな…



毎日ずっと
そうなるように
開発されて
たんだもんな

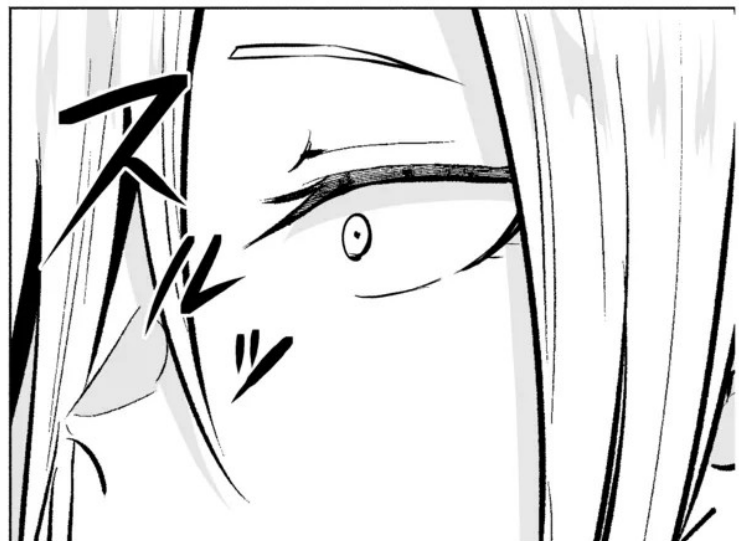
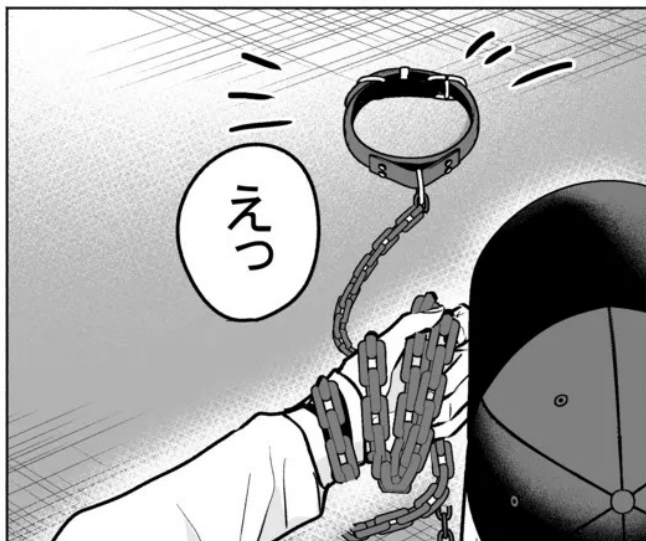














それから私は
あいつを一晩中
探し回った

おい!
どこいった!?

おい!?



今はこう
考えることにしてる



だが
見つからなかった

はあ...はあ...
消えた...?



あいつに名前も
つけてなかったな...

おわり



私にはもうあいつは
必要ないってことだと

...そういえば私

あとがき

この度はご購入ありがとうございました!

今作はタツワイプの心のおっさんが顔を
出しました...!

最初は30pくらいだったのですが

あのモコもこんな展開にしたかと思って
描いていたら倍以上のページ数となって
しまい自分でこの描き切れるのかと
心配になりましたが何とか描き切ら
ることが出来ました!

楽しんでもらえたら嬉しいです!

(続きはまたおっさんが顔を出した分描くかもしれません)

by タツワイプ

サークル名: タツワの里

X: @tatsuwaipu

アドレス: tonjiruumauma669@gmail.com

印刷所: ねこのしっぽ



- この本は成年向けです。18歳未満の購入、閲覧を禁じます。
- 本作品の無断転載・複写・複製・転売・翻訳・webへのアップロードを禁じます。
- Prohibited matters Unauthorized reproduction, copying, duplication, resale, translation, uploading to the web
- If you reprint and translate it without permission, we will sell it here as
- 禁止事項 未經授權的複製、複製、複製、轉售、翻譯、上傳至網絡
- 如果未經許可轉載、翻譯，我們將在這裡作為正式版出售

